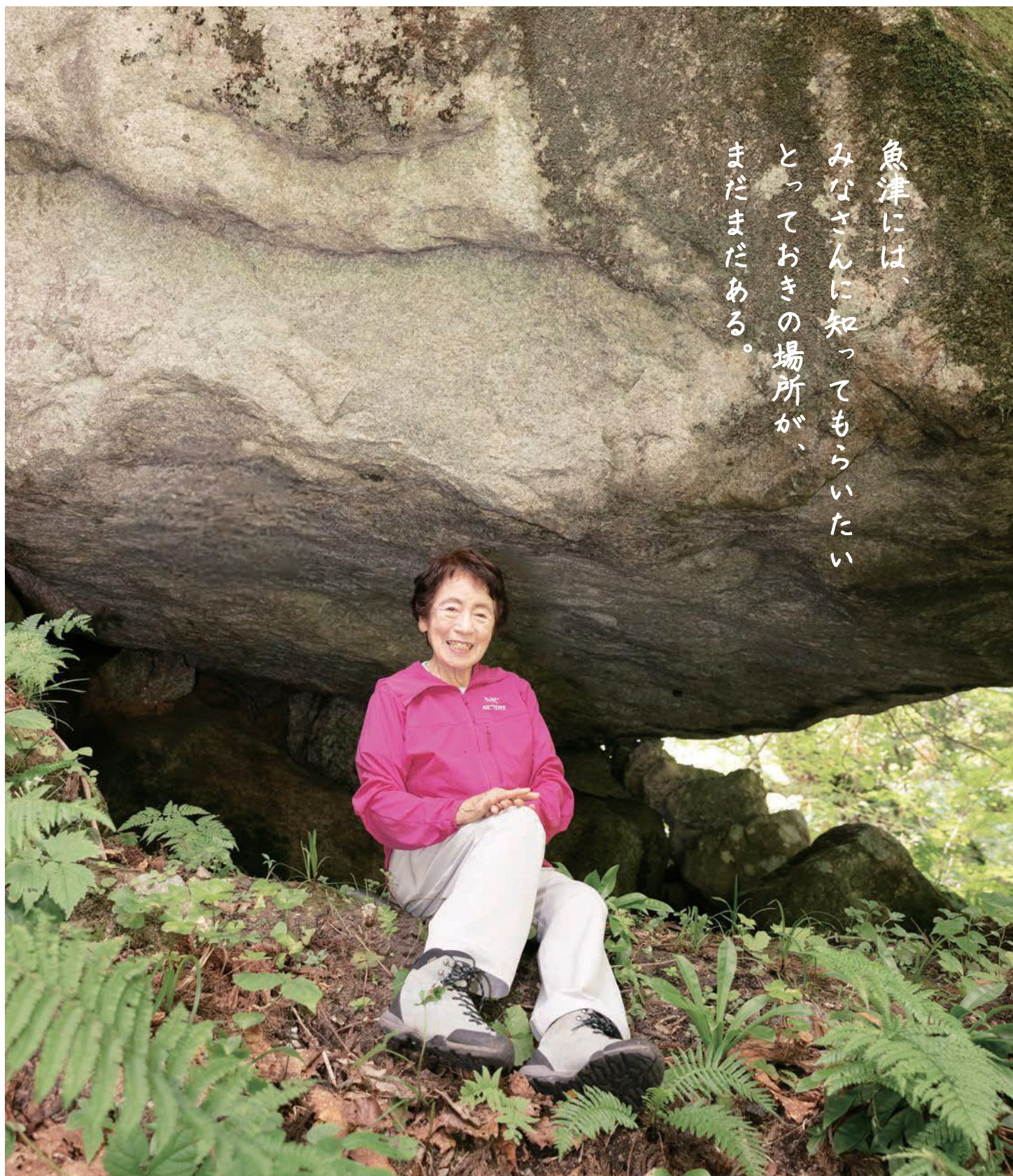


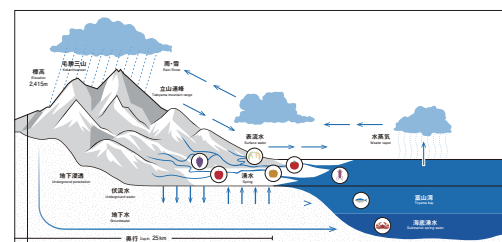


魚津には、
みなさんに知ってもらいたい
とっておきの場所が、
まだまだある。

何度も見たい、 行きたい

魚津の水循環

魚津市は海拔0mから標高2,400m以上の山岳地帯が奥行きわずか約25kmに収まる世界的にも稀な急峻な地形。河川、地下水などの水が海まで流れ、海水は蒸発して雲となり、山々に雨や雪となり降り注ぎ海へ戻る、水の循環がひとつのまちで完結しています。この水の循環する様を「魚津の水循環」と呼び、魚津の水循環に関わる様々なものを次の世代に引き継ぐべき資源として水循環遺産に選定・登録しています。今回は、その中から一部をご紹介します。



魚津市観光案内
魚津の水循環WEB



キニナル KININAL
魚津埋没林博物館店
TEL0765-24-4014

埋没林博物館のエントランスホールにあるスイーツとカフェのお店。見た目も美しい季節ごとのフルーツのケーキは絶品♡

KININAL
【Official】WEB

片貝川上流の 岩屋

転石を屋根に自然が作り出した奥行きのある空間。昔は、猟師の狩猟基地や登山者の休憩に利用されていました。現在行くことができる岩屋は、杉ノ尾の岩屋と坂様谷の岩屋の2か所のみです。



SPECIAL さかしま 坂様谷の岩屋



水守と行こう！
隠れスポット

大きな転石の下には、20人は入れる空間が広がっています。ちょっとした冒険者気分。岩屋のすぐ横には渓流が流れ、森のパワーを感じ取れる場所。案内板はなく、林道から見つけにくいので、ガイドと一緒にいくことをお勧めする「隠れスポット」です。
(所在 魚津市三ヶ坂様谷)

樹齢数百年を超える杉の巨木の群生。多くは巨大な岩を根元に抱え込むように生育。写真は「最大洞杉」。そのパワーは圧巻。
(所在 魚津市三ヶ杉ノ尾)

01 富山湾の神秘 蟹気楼



春先や冬に海上に出現。景色が伸びたり縮んだり、上下に反転して見える現象。特に景色が上に伸びたり反転する上位蟹気楼（春の蟹気楼）は多くのファンが一目見ようと集まります。見えたら埋没林博物館で証明書をもらおう！

まいぼつりん 魚津埋没林博物館

魚津市釈迦堂814
TEL0765-22-1049



とっておきの
情報をご案内！



魚津の水循環遺産

8大ランドマークと 隠れスポット



03 巨岩を抱く巨大杉！ 洞杉・洞杉群



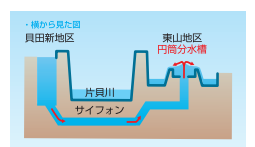
04 伝説の龍の宿る石 蛇石



08 日本一美しい 東山門筒分水槽



豊かな水があふれる景観が美しい癒やしスポット。サイフォンの仕組みを利用して片貝川の左岸から右岸へ水を送り、噴き上がらせています。国の登録有形文化財（令和2年登録）。
(所在 魚津市東山)



07 清流の恵みを大地へ 黒谷頭首工



1DAY MODEL COURSE

埋没林博物館	蟹気楼展望地（海の駅）	東山門筒分水槽	黒谷頭首工	砂防堰堤	片貝山ノ守キャンプ場	駐車場	蛇石	洞杉・洞杉群
車で2分	車で25分	車で10分	車で15分	車で5分	車で5分	車で5分	車で5分	車で5分

車両通行可（例年）
7月1日～11月第1日曜日

05 迫力の白滝 砂防堰堤



「雨乞いの石」、「叩くと雷雨になる」などの伝承があります。蛇が巻き付いたように見えるので蛇石の名がついたと言われていました。
(所在 魚津市南又)

水の学び舎ツアー

魚津の水循環に関する見どころをめぐるツアー。「うおづ水守」が企画から当日のガイドまで行います。

「うおづ水守」

「水の学び舎ツアー」でご案内する市民ガイドの愛称。養成講座を修了した魚津の水循環のスペシャリストたちです。



今年度まだ間に合う！ 水の学び舎ツアー

- 紅葉を眺めながらの蛇石・圧巻のパワースポット洞杉・今でも使える坂様谷の岩屋で昼食
11月8日（土）8:50～14:10
（参加申込み受付10月1日～）
- 歩くスキーで片貝の不思議を探る！
令和8年2月11日（水・祝）8:40～13:00
（参加申込み受付令和8年1月5日～）
- お問い合わせ
市生活環境課 TEL0765-23-1004

06 富山の名滝 沌滝



段瀑（段々に分かれて落下する滝）約25メートルの沌滝はトチノキ林に囲まれ、自然を満喫できます。滝壺に行く途中沢渡りするところがあり、長靴の準備が必要です。
(所在 魚津市平沢)



片貝山ノ守キャンプ場

魚津市三ヶ字ゴツタ 84-1
TEL0765-32-7755
冬季休業（12/1～4月中旬）
※休業中 TEL0765-23-1036
（市農林水産課）



自然探索の拠点。オートキャンプ、フリーキャンプやバーベキューが楽しめます。コインシャワーあり。



世界最高齢
女性クロスカントリースキーヤー
佐伯 克美さん
Katsumi Saeki (表紙)

魚津市在住のクロスカントリースキーヤー、立山黒部ジオパークのジオガイド、そして水の学び舎ツアーガイド「うおつ水守」の佐伯克美さん。今年2025年3月の全日本マスターズ選手権で優勝され、90歳の世界最高齢女性クロスカントリースキーヤーとしてご自身のギネスの記録を2歳更新されました。「雪があればどこでも滑る。魚津の桃山でも片貝でも、立山でも。」と機会があればスキーを履いて滑ります。



山登りが好きで、スキーが好きで、さらに地元魚津や立山では、自然観察のガイドとしても活躍中です。

水の学び舎ツアーガイド「うおつ水守」へは初期メンバーとして2014年から登録。片貝川上流や冬に歩くスキーのツアー等を企画し、案内人も務めます。

「地元の大好きな自然を紹介するのは嬉しい。お勧めしたい場所があります。」との言葉に、表紙を佐伯さんお勧めの片貝川上流にある坂様谷の岩屋で撮影しました。中面では、隠れスポットとしてご紹介いたします。

(左上写真) 2023年3月にオーストリアのマスターズワールドカップ会場にて

(左中写真) 昨年2024年11月、立山での新雪の一滑り。

(写真提供:佐伯 克美さん)

魚津観光まちづくり株式会社
業務スタート!



2025年7月、市と民間が出資する「魚津観光まちづくり株式会社」が業務をスタートしました。魚津市のまちづくりや観光振興の舵取り役として、地域が一体となった持続可能な観光地域づくりや魅力的なまちづくりを推進するために事業を展開していきます。

この10月には、電動の3輪自動車トゥクトゥク3台を導入し、レンタルサービスを中心にした事業を開始予定です。市内を周遊するツーリングメニューを新たな体験プランとして販売すること。トゥクトゥクは運転者を含め3人乗り。普通自動車免許(AT限定可)で運転できます。

海、川、山を結んだコースとして水循環遺産めぐりにも利用できそうです。今から楽しみです。

●お問い合わせ

魚津観光まちづくり株式会社 TEL0765-55-2500



魚津の特産品の
シンボルマークが
誕生しました。



2024年10月魚津商会議所「ブランディング価値創出委員会」から、魚津ブランドである地元特産品の魅力を広く発信するための新しいシンボルマーク「うおっ!」が誕生しました。

今後、魚津の果物、魚介類、伝統工芸などの特産品にシールとして貼り付け、全国へPRしていきます。

「魚津の水循環」から生まれた様々な特産品は「うおっ!」と声を上げたくなるほどの驚きと、魚津ならではの魅力に満ちています。「うおっ!」はまさに魚津の「証(あかし)」なのです。

●お問い合わせ

魚津商会議所 TEL0765-22-1200



(撮影協力)
ハマオカ海の幸
TEL0765-22-0954



新魚津市
室内温水プール
がオープンしました。



2025年8月1日、ありそドーム隣に新しい魚津市室内温水プールがオープンしました。

外観は、木架構の屋根がありそドームのデザインと調和した曲線の形状で、木のぬくもりを感じることができるやわらかな雰囲気です。内観は柱がなく、ギャラリーから全体を見渡すことができるため、保護者の方がお子さんの見守りをしやすい設計になっています。

一般開放だけでなく、小中学校の授業にも利用されます。健康増進や生涯スポーツ推進のため、ぜひご利用ください。

●お問い合わせ

魚津市室内温水プール
TEL0765-22-1263



「ふるさと魚津を応援してほしい」という思いを込めて。STAR! UOZU PROJECT PAPER「UO!」を発行しています!

お問い合わせ: 魚津市情報広報課広報広聴係 TEL0765-23-1015

